



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <http://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋 TEL 03 (3288) 5211

四半期報告書提出予定日 平成25年7月31日 配当支払開始予定日 平成25年9月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年12月期第2四半期 | 41,545 | 18.5 | 2,009 | 18.1 | 2,131 | 24.1 | 1,184 | 22.2 |
| 24年12月期第2四半期 | 35,064 | 8.1 | 1,701 | 36.8 | 1,717 | 41.0 | 968 | 50.1 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期第2四半期 | 181.59 | 181.25 |
| 24年12月期第2四半期 | 146.60 | — |

(注) 当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額は、前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年12月期第2四半期 | 21,423 | 13,134 | 61.3 |
| 24年12月期 | 21,647 | 12,502 | 57.8 |

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 13,127百万円 24年12月期 12,502百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年12月期 | — | 0.00 | — | 3,000.00 | 3,000.00 |
| 25年12月期 | — | 20.00 | — | — | — |
| 25年12月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年12月期第2四半期末配当金内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

25年12月期(予想)期末配当金内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成24年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成25年12月期の業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 円 銭 |
| 通期 | 86,200 | 15.8 | 3,200 | 2.5 | 3,310 | 3.4 | 1,830 | 2.6 | 282.02 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

通期の業績予想につきましては、本日（平成25年7月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|------------|-----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年12月期2Q | 6,732,600株 | 24年12月期 | 6,711,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年12月期2Q | 275,900株 | 24年12月期 | 100,000株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 25年12月期2Q | 6,521,657株 | 24年12月期2Q | 6,608,224株 |

（注）当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料及びQ&Aは、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成25年8月1日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第2四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社の主な事業領域であります携帯電話等販売市場の当第2四半期累計期間（平成25年1月～6月）における移動体通信事業者3社の加入者純増数は約416万回線（前年同四半期比3.7%増）となり、平成25年6月末の携帯電話等の契約回線数の累計は1億3千3百万回線を超える結果となりました。また、当社が販売する携帯電話の移動体通信事業者であるソフトバンクモバイル社は、「iPhone」、「iPad」、テレビ機能付デジタルフォトフレームの「Photo Vision TV」等が好調に推移し、加入者純増数の月間No.1を18ヶ月連続で獲得しております。

このような事業環境の中で、当社は収益性の高い販売網を構築すべく、当第2四半期累計期間において、ソフトバンクショップを新規出店により7店舗増加し、4店舗を移転させるとともに6店舗の改装を実施いたしました。これにより、全国のソフトバンクショップ2,698店舗のうち、当社の店舗数は、直営160店舗、フランチャイズ54店舗の合計214店舗となりました（平成25年6月末時点）。当社はソフトバンクモバイル社の行った「スマホタダ割」、「かいかえサポートキャンペーン」等の施策を活用し、のりかえ（MNP）の獲得及び機種変更の販売に注力しました。また、当社が対処すべき課題として掲げた新規販売台数に占める収益性の高い商材の販売比率については、第2四半期（平成25年4月～6月）において改善の兆しが見られました。

この結果、当第2四半期累計期間における販売台数は、新規販売台数280,188台（前年同四半期比8.7%増）、機種変更台数209,368台（同35.3%増）、総販売台数489,556台（同18.6%増）となりました。当第2四半期累計期間の売上高が前年同四半期と比べて増加した要因は、機種変更及び付属品の販売数が大幅に増加したためであります。売上総利益の増加の要因は、機種変更及び付属品の販売数増加に加え、のりかえを中心とした新規販売手数料を獲得したこと及び継続手数料の増加によるものであります。また、販売費及び一般管理費が増加した要因は、継続的な店舗数の増加に伴う人件費及び家賃の増加、新販売管理システムの導入等による設備費等の増加によるものであります。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高41,545百万円（前年同四半期比18.5%増）、営業利益2,009百万円（同18.1%増）、経常利益2,131百万円（同24.1%増）、四半期純利益1,184百万円（同22.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べて223百万円減少し21,423百万円（前事業年度末21,647百万円）となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,870百万円、売掛金の減少1,542百万円、たな卸資産の減少642百万円によるものであります。

（負債）

当第2四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末に比べて856百万円減少し8,288百万円（前事業年度末9,145百万円）となりました。これは主に、買掛金が828百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末に比べて632百万円増加し13,134百万円（前事業年度末12,502百万円）となりました。これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加1,184百万円、前事業年度決算に係る期末配当による利益剰余金の減少198百万円、自己株式の取得による減少399百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.3%（前事業年度末57.8%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ1,870百万円増加し、8,635百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は2,911百万円の収入（前年同四半期は324百万円の収入）となりました。主な資金の増加要因は、税引前四半期純利益2,130百万円の計上、売上債権1,542百万円の減少及びたな卸資産683百万円の減少による収入であり、主な資金の減少要因は、仕入債務828百万円の減少による支出及び法人税等803百万円の支払いであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は325百万円の支出（前年同四半期は47百万円の支出）となりました。主な資金の減少要因は、有形固定資産の取得124百万円、無形固定資産の取得103百万円及び事業譲受による支出90百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は831百万円の支出（前年同四半期は329百万円の支出）となりました。資金の減少要因は、短期借入金100百万円の返済による支出、長期借入金162百万円の返済による支出、自己株式

402百万円の取得による支出及び前事業年度決算に係る期末配当金198百万円の支払いであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の通期の業績予想につきましては、平成25年4月26日に公表しました業績予想を修正しておりません。詳しくは、本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,765,795 | 8,635,847 |
| 売掛金 | 7,559,980 | 6,017,892 |
| たな卸資産 | 4,247,664 | 3,604,747 |
| その他 | 468,013 | 509,911 |
| 貸倒引当金 | △4,681 | △4,076 |
| 流動資産合計 | 19,036,772 | 18,764,322 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 784,622 | 827,584 |
| 無形固定資産 | 208,452 | 206,586 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金 | 1,318,660 | 1,317,424 |
| その他 | 301,821 | 310,410 |
| 貸倒引当金 | △2,550 | △2,550 |
| 投資その他の資産合計 | 1,617,931 | 1,625,285 |
| 固定資産合計 | 2,611,007 | 2,659,457 |
| 資産合計 | 21,647,779 | 21,423,779 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,855,704 | 5,027,494 |
| 短期借入金 | 100,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 325,000 | 162,500 |
| 未払法人税等 | 831,025 | 1,008,874 |
| 賞与引当金 | 155,021 | 175,226 |
| 短期解約違約金損失引当金 | 9,562 | 10,164 |
| その他 | 1,497,678 | 1,508,360 |
| 流動負債合計 | 8,773,991 | 7,892,619 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 113,820 | 118,796 |
| その他 | 257,344 | 277,482 |
| 固定負債合計 | 371,164 | 396,279 |
| 負債合計 | 9,145,156 | 8,288,898 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,132,846 | 1,148,322 |
| 資本剰余金 | 1,857,013 | 1,872,489 |
| 利益剰余金 | 9,619,039 | 10,604,969 |
| 自己株式 | △106,696 | △506,444 |
| 株主資本合計 | 12,502,203 | 13,119,336 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 419 | 7,834 |
| 評価・換算差額等合計 | 419 | 7,834 |
| 新株予約権 | — | 7,710 |
| 純資産合計 | 12,502,623 | 13,134,881 |
| 負債純資産合計 | 21,647,779 | 21,423,779 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 35,064,124 | 41,545,009 |
| 売上原価 | 27,882,659 | 33,184,751 |
| 売上総利益 | 7,181,465 | 8,360,257 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料 | 1,588,571 | 1,821,431 |
| 雑給 | 77,333 | 82,399 |
| 賞与引当金繰入額 | 156,576 | 175,226 |
| 退職給付費用 | 13,476 | 13,623 |
| 地代家賃 | 690,128 | 744,057 |
| その他 | 2,954,352 | 3,514,278 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 5,480,439 | 6,351,016 |
| 営業利益 | 1,701,025 | 2,009,241 |
| 営業外収益 | | |
| 受取賃貸料 | 3,600 | 3,600 |
| 為替差益 | 15,153 | 116,123 |
| その他 | 10,659 | 13,917 |
| 営業外収益合計 | 29,412 | 133,641 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,931 | 4,346 |
| 賃貸費用 | 3,600 | 3,600 |
| 支払手数料 | 4 | 2,657 |
| その他 | 2,801 | 1,108 |
| 営業外費用合計 | 13,337 | 11,713 |
| 経常利益 | 1,717,101 | 2,131,168 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,220 | 5 |
| 特別利益合計 | 6,220 | 5 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 1,105 |
| 会員権評価損 | 18,848 | — |
| 特別損失合計 | 18,848 | 1,105 |
| 税引前四半期純利益 | 1,704,473 | 2,130,069 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 746,438 | 980,893 |
| 法人税等調整額 | △10,726 | △35,096 |
| 法人税等合計 | 735,712 | 945,797 |
| 四半期純利益 | 968,760 | 1,184,271 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 1,704,473 | 2,130,069 |
| 減価償却費 | 88,676 | 111,447 |
| のれん償却額 | 22,360 | 26,860 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △137 | △604 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 12,576 | 20,204 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 7,628 | 4,976 |
| 支払利息 | 6,931 | 4,346 |
| 為替差損益 (△は益) | △15,153 | △116,123 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △6,220 | 1,099 |
| 会員権評価損 | 18,848 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 4,146,845 | 1,542,087 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 298,122 | 683,608 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △5,289,982 | △828,209 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △91,151 | △63,491 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △15,400 | 137,763 |
| その他 | 28,663 | 62,131 |
| 小計 | 917,080 | 3,716,167 |
| 利息及び配当金の受取額 | 724 | 1,987 |
| 利息の支払額 | △5,883 | △3,222 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △587,681 | △803,423 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 324,240 | 2,911,508 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △29,233 | △124,198 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △5,410 | △103,269 |
| 事業譲受による支出 | — | △90,870 |
| 敷金の差入による支出 | △24,164 | △70,150 |
| 敷金の回収による収入 | 589 | 69,124 |
| その他 | 10,489 | △6,227 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △47,729 | △325,590 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | — | △100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △162,500 | △162,500 |
| ストックオプションの行使による収入 | 4,615 | 30,921 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △402,374 |
| 配当金の支払額 | △171,773 | △198,035 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △329,658 | △831,989 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 15,153 | 116,123 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △37,992 | 1,870,052 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 6,986,679 | 6,765,795 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,948,686 | 8,635,847 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(自己株式の取得について)

当社は平成25年2月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第2四半期累計期間において、自己株式399,748千円を取得しております。この結果、当第2四半期会計期間末における自己株式の残高は506,444千円となっております。